

破間川分会 5 月期安全パトロールを実施

湯沢砂防事務所工事安全対策協議会(破間川分会)は、5月25日(木)に、令和5年度 最初の安全パトロール(5月期)を実施しました。

総勢23名(内事務所10名)参加し、南魚沼市内の3つの現場(高棚川上流砂防堰堤その3外工事、二子沢下流砂防堰堤その5工事、丸ノ沢第1号砂防堰堤その3工事)をパトロールしました。

全ての工事現場がきれいに整理整頓されており、避難経路をわかりやすく表記した看板の設置やWBGT値のわかる温度計の設置による熱中症対策を行うなどの工夫が見られました。

これから梅雨に入り、天候が優れない中での作業が予想されます。工事故「ゼロ」を目指し、協議会全体で安全意識の向上を図り、安全第一で作業を進めて参ります。

高棚川上流砂防堰堤その3外工事(南魚沼市長崎)



現場事務所点検



講評の様子

二子沢下流砂防堰堤その5工事(南魚沼市清水)



工事現場点検

避難経路を
表記した看板

丸ノ沢第1号砂防堰堤その3工事(南魚沼市清水)

WBGT値
のわかる
温度計

現場事務所点検

熱中症の危険度
がわかるように
なっている。



工事現場点検

「湯沢砂防事務所工事安全対策協議会」は、国土交通省湯沢砂防事務所が発注する工事及び業務委託(現場作業が伴うもの)の受注者で構成され、工事施工にあたり労働災害の防止に関して、工事の安全施工、労働者の安全衛生の確保及び第三者に対する安全を確保し工事の円滑な遂行に寄与することを目的として活動を行っています。